

[岡谷商工会議所 平成28年度経営発達支援計画事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)実施状況報告表]

項目	事業概要	伴走型小規模事業者支援推進事業での支援内容	支援関与・実施状況
I. 経営発達支援事業の内容			
I-1: 地域の経済動向調査に関すること			
(1)	「小規模企業振興委員連絡会議」での課題抽出	地域資源の活用: 地域資源を活用した各種事業との連携	情報交換・委員への聴き取り: 2回/5件抽出
(2)	「市内製造業景気動向調査」分析結果提供/課題抽出	市内製造業景気動向調査の分析と結果の情報提供および活用促進	岡谷市共同: 200件調査/課題抽出: 5件
(3)	個人青色申告者対象: 地域業界動向ヒアリング調査		各種税務指導会等実施時調査: 80件
(4)	関東経済産業局管内景気動向まとめ情報提供		LOBO調査結果の会報掲載: 12回
I-2: 経営状況の分析に関すること			
(1)	経営分析対象者の掘り起し	経営分析対象者の掘り起しのための取り組み	巡回・窓口相談時・セミナー参加者等対象者把握
(2)	経営分析手法と項目(着手促進ツール作成利用)	// 経営状況の分析に関すること(専門家・外部支援機関との連携)	専門家派遣等併用: 分析98先
(3)	小規模事業者持続化補助金等補助金支援の活用		45先支援
(4)	専門家・外部支援機関との連携		専門家派遣等併用
(5)	情報の共有		
I-3: 事業計画策定支援に関すること			
(1)	「経営計画作成支援セミナー」開催	計画事例講座等各種セミナーの開催	戦略MGを取り入れた実践型セミナー実施
(2)	認定支援機関対応		事業計画策定関与84件、専門家派遣等併用
(3)	外部支援機関連携+個別相談会	事業計画策定支援に関すること(専門的な課題解決の支援強化)	専門家派遣等併用、連携強化
(4)	日本公庫「経営発達支援融資制度」利用促進支援		周知強化
(5)	融資斡旋相談先・需要開拓展示会出展対象者目的推進支援		周知強化、商談会2件
(6)	売込逆商談会出展対象者の事業計画策定支援		商談会参加2件
(7)	創業スクール・創業相談会による創業支援実施		特定創業支援相談等2件、創業補助金申請支援1件
(8)	「経営計画つくるくん」等支援ツール活用による支援		活用推進、職員各自対応
I-4: 事業計画策定後の実施支援に関すること			
(1)	定期巡回訪問		専門家派遣等併用、77先関与・152回派遣
(2)	専門家派遣	事業計画策定後の実施支援に関すること(専門的課題解決への支援体制の整備)	専門家派遣等併用、連携強化
(3)	日本公庫「経営発達支援融資制度」利用者フォローアップ		日本公庫連携強化
(4)	専門家交流・「計画事例気づき講座」実施	計画事例講座等各種セミナー等の開催	専門家派遣等併用、経営計画作成事例セミナー実施
(5)	創業者定期巡回相談		専門家派遣等併用、特定創業支援相談等
(6)	計画見直し・開廃業対応		事業引継ぎ支援センター等連携強化
I-5: 需要動向調査に関すること			
(1)	地域主要製造業の需要動向調査	景気動向調査とあわせて新たに実施する地域内需要動向調査の実施と活用	岡谷市連携、1回
(2)	消費者による地域ニーズ調査	TMO等市内商業団体等と連携による消費者ニーズ調査の実施	きつねまつり等イベント時3回
(3)	事業計画策定支援先へのヒアリング・検討材料提供	経営分析対象者の掘り起しのための取り組み	広域専門指導員等連携、専門家派遣等併用
(4)	国内需要動向情報定期発信	//	経営指標情報提供等
I-6: 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること			
(1)	工業系展示会等の出展支援	工業展示商談会等への出展等による販路開拓支援	岡谷市連携、諏訪圏工業メッセ等出展支援7件
(2)	食品加工製造業の販路開拓支援	商業・観光業・サービス業等事業者の出張展示商談会の実施(ギフトショー等への出展を含む)	味噌ブランド事業PR: 展示会出展支援3件
(3)	「売込逆商談会」出展支援		松本商工会議所共催: 2件出展支援
(4)	会報等による事業者紹介情報発信等広報		会報等による事業者紹介の取り組み
(5)	ホームページ情報発信		情報発信強化

[岡谷商工会議所 平成28年度経営発達支援計画事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)実施状況報告表]

項目	事業概要	伴走型小規模事業者支援推進事業での支援内容	支援関与・実施状況
Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取り組み			
Ⅱ-1. 地域資源活用			
(1)	各事業関係団体等協議・HP発信、専門家指導	特産品(中山道・シルク・太鼓・うなぎ等)を活用した新たな事業者連携の支援	シルク・薬草等事業者展示会出展支援2件
Ⅱ-2. 市街地賑わい創出			
(2)	まちゼミ開催	市街地賑わい創出:まちゼミを活用した市街地賑わいの環境整備	23店参画、約200人参加
Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑実施のための支援力向上			
Ⅲ-1: 他支援機関連携による支援ノウハウ等情報交換			
(1)	広域所長・広域専門指導員連絡会議		地域連携強化
(2)	「経営安定特別相談室」広域連携対応		倒産防止対応・危機管理対応講習会他
(3)	日本公庫との連携による「1日公庫」開催		7・11月実施
(4)	中信ブロック経営指導員等連絡会議研究会参加		ブロック内連携強化
(5)	「信州ビジネスサポートプラットフォーム連絡会議」出席		参画諸機関連携強化
Ⅲ-2: 資質向上関連			
(1)	長野県商工会議所連合会等主催研修事業参加		県連・松本商工会議所等主催
(2)	日商・中小機構等主催研修会参加		日商・中小機構・長期研修等
(3)	所内勉強会の実施		日本公庫等連携
(4)	支援ノウハウの共有と見える化		
Ⅲ-3. 事業の評価及び見直しのための仕組みに関すること			
(1)	外部有識者による事業評価会議		県地方振興局商工観光課長、市商業観光・工業振興各課長、専門家
(2)	(1)の結果に関する正副会頭会報告		(1)実施後
(3)	(1)(2)の結果に関する常議員会報告		(1)(2)実施後

<Ⅲ-3. (1)外部有識者による事業評価会議(平成29年5月16日実施)における評価・指摘コメント>

* 外部有識者＝長野県諏訪地方振興局商工観光課長・岡谷市商業観光課長・岡谷市工業振興課長・外部専門家(中小企業診断士)

- ・長く事業を継続できるように支援に取り組むこと。事業承継や事業引継ぎ等テーマをしぼった支援が必要である。
- ・売上につながり、利益が向上するように支援が行われることを望む。
- ・事業の周知を広く行って、支援対象者を増やすように工夫することが必要である。
- ・イベントや事業に参加することで経営の向上につながるよう心がけ、多くの参加を促すことが必要である。
- ・事業者も消費者も、若い人を呼び込めるような事業を検討してほしい。
- ・より調査結果を精査して、調査対象者の事業の課題の解決に小規模事業者が関与して販路開拓できるような情報の収集を図ること。
- ・専門家や関係諸機関と連携を強化して、小規模事業者に対して、一体的、一連的な支援を可能にすることに努めること。
- ・PDCAサイクルの管理によるスパイラルアップを適切に実施するため、事業計画の策定を促すとともにその見直しも含めて支援すること。
- ・専門家との連携を図り、より専門的な課題の解決も支援して、小規模事業者の経営力向上に資すること。
- ・平成28年度に実施した調査結果を踏まえて、適切な設問を設定して、回答者や消費者の需要を掘り起こして、小規模事業者の営業活動とのマッチングを図ること。